

企画展

イラク西南沙漠（シリア沙漠）

タール・ジャマル遺跡の旧石器資料展

イラク西南沙漠



2015年5月11日（月）～7月24日（金）

10:00~16:00 入場無料

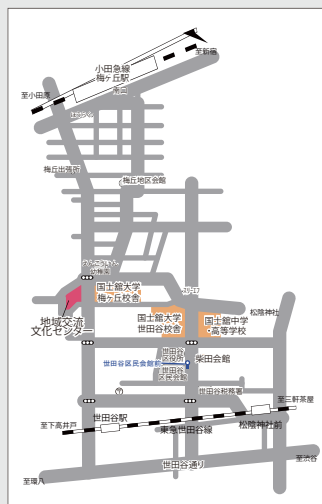
国士舘大学イラク古代文化研究所展示室

閉室：日祝日 ※ただし6/7（日）、7/19（日）のオープンキャンパス及び5/24（日）の父母懇談会は開室致します。

メソポタミア文化形成の特性を明らかにするには、その周縁地域文化との関連を民族の移動路によって追求する手法があります。

今回の展示では、国士舘大学が1973年度と1975年度の2度にわたって石器分布調査を行ったタール・ジャマル遺跡（イラクのバグダード市の南西100km、カルバラ市の南西30kmにあり、メソポタミア沖積台地がイラク西南砂漠と接する崖線に沿った扇状地形の上に立地）をご紹介します。

タール・ジャマル遺跡では、1500点以上もの旧石器が発見されており、その中でも大変貴重な旧石器をご覧ください。



ルヴァロワ剥片石核



ルヴァロワ石刃

国士舘大学イラク古代文化研究所展示室

〒154-0022

世田谷区梅丘2-8-17 地域交流文化センター2F

tel: 03-5451-1926 fax: 03-5451-1927

交通案内

- ・小田急線梅ヶ丘駅下車 徒歩9分
- ・東急世田谷線松陰神社前駅または世田谷駅下車 徒歩6分
- ・渋谷駅南口バス乗場18番「世田谷区民会館行」バスで終点下車 徒歩3分